

2016/04/20 08:50 - n-ando

ステータス:	新規	開始日:	2016/04/20
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	0%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
升谷先生からの指摘			
安藤様，			
大阪電通大の升谷です．アドバイスをいただきありがとうございました．			
直接の原因は，私のミスでした．RT System EditorでプロファイルのXMLファイルを読み込まそうとしてたのですが，複数台のPCで同じ設定で試しているつもりが，一部のPCで同名の異なる内容のファイルを読み込ませていました．それに気づかず，見当違いの推測をしていました．お騒がせして申し訳ありませんでした．			
以上を調べている際に次のようなことがあり，惑わされました．			
不適切な内容のXMLファイルを読み込ませた後に，RT System Editorの挙動がおかしくなりました．詳しく追及していませんが，Exitをしてもコンポーネントの表示が消えなかったり，ActivateやDeactivateをしてもコンポーネントの色が変わらないことがありました．			
コンポーネントを終了する際に，RT System EditorのExitやCtrl+cではなく，ウィンドウの×ボタンを使うと，その後に接続線が消えなかったり，相手側のポートの色が変わらなかったり，また，相手のコンポーネントの動作が停止することがありました．×ボタンを使うと，終了処理が他の場合とは異なるのでしょうね．当初は，Ctrl+cと違いがないつもりでいましたので，混乱しました．			
自分のミスを棚に上げて言うのも何ですが，プロファイルを復元できない場合のエラーメッセージがもっと詳しい方がいいと思います．「 という名前のポートはない」とか「 ポートのデータタイプが一致しない」とか．そのような詳しい情報を見る方法が用意されていますか？			